

常任委員会行政視察報告

総務企画委員会

◆視察月日 10月4日～6日

◆視察市 滋賀県長浜市
滋賀県湖南市

◆視察項目

- ・市民参加と協働による地域づくり
- ・防災対策
- ・市税コンビニ納付
- ・統合型経営マネジメントシステム
- ・行政改革

黒壁のまちづくり

長浜市は、大河ドラマで脚光を浴びた「江」の生誕の地で、戦国乱世においては歴史の中心にあった場所である。現在は黒壁のまちづくりでガラス工房などを中心に一大観光スポットとして名をはせている。



旧黒壁銀行

特定非営利活動法人まちづくり役場では市民参加と協働による地域づくりについて話を伺い、今は観光地としてたくさんの方が来るようになり、まちの活性化になったが、商店街は地元以外の企業が多く、市民が日常使う商店街ではなくなったという話を聞き考えさせられた。しかし活性化という目標のもとリーダーシップは必要であり、民間活力の重要性は学ばべきと感じた。

防災対策

1市6町村の合併に伴い、地域防災計画を策定中で、原子力災害、雪害に関する事項を追加することのことである。また、自主防災組織の活性化として、各自治会から防災推進員を選任するなど防災意識の高揚に向けた取り組みを行っている。



長浜市役所前にて

市税コンビニ納付

本市でも来年度導入予定のコンビニエンスストアでの納税を平成16年10月から実施しており、収納代行業者がコンビニ本部を通じ、速報データや確定データのやり取りをすることで市への情報がデータ送信されることになっている。利用者の増加に伴い、取り扱い手数料の負担が大きくなるという問題もある。

統合型経営マネジメントシステム

湖南市は、古くは近江と伊勢を結ぶ伊勢参宮街道として栄え、現在は県内最大の工業団地が造成されている。統合型経営マネジメント導入による行政改革は市長の発案によるもので、市民参加型の事業仕分けは過去の経緯や地域の問題はあるが、市民の関心が高く、職員の意識改革になっている。

行政視察の受け入れ状況

全国の議会では、議員の議案審査や事務に関する調査研究のため行政視察を行っています。能代市にも毎年県外から多くの議会が訪れています。

23年度は24年1月17日までに16議会116名が来能し、市政全般にわたる項目について調査研究していかれました。来能した議会名と視察項目は次のとおりです。

岡山県笠岡市

- 「学校教育適正化（学校統合）」
- 「学力向上の取り組み」

大阪府守口市

- 「能代ふれあいプラザ」

静岡県長泉町

- 「森林バイオマス等活用施設整備」

群馬県渋川市

- 「秋田スギぬくもり補助事業」

宮城県石巻市

- 「能代港リサイクルポート」



能代バイオマス発電所

愛知県安城市

- 「能代ふれあいプラザ」

静岡県三島市

- 「森林バイオマス等活用施設整備」

新潟県糸魚川市

- 「総合計画、行革」

愛知県大府市

- 「総合計画まちづくり評価」

愛知県北名古屋

- 「学校統廃合と学区編成」

福島県田村市

- 「バイオマスタウン構想」

福井県坂井市

- 「住宅リフォーム緊急支援事業」

栃木県真岡市

- 「能代ふれあいプラザ」

山形県鶴岡市

- 「森林バイオマス等活用施設整備」

千葉県柏市

- 「森林バイオマス等活用施設整備」

愛媛県松山市

- 「基礎学力向上の取り組み」

- 「教育委員会におけるバスケの街づくりの取り組み」

※来能した議会の半数以上は、能代市内で昼食または宿泊していただいております。